

西脇市保育士等キャリアアップ研修（幼児教育分野）

受講者感想（2021. 6. 17）

<p>○保育をしていくうえで何が大切なのか、様々な方向から学ぶことができました。今回学んだことから、子どもがトキメキながら生活できるような環境を作っていけるように頑張りたいです。</p>
<p>○公開保育の前に参観する時のポイントを聞くことができ、そこを意識しながら見ることでよかったです。参考にさせていただきたいことが多くあり、とても勉強になりました。子ども達の姿を客観的に見ることでよかったです。</p>
<p>○日々の保育は10の姿のうちどれに当てはまるのか考え、当てはまることが少ない分野を意識して保育を進めたいと思いました。子どもの日々の興味や発見、学びたい気持ちを大切にしたいです。</p>
<p>○子ども達がとても楽しそうに活動している姿を見ることができて、保育者の今までの丁寧な取り組みが伝わってきました。先生の声かけや保育室の環境もとても勉強になり、今後の保育に役立てていきたいと思いました。</p>
<p>○今回、公開保育、研修に参加し、私自身様々な学びがありました。普段の保育を振り返り、10の姿に基づいて子ども達をどのように育てたいかを自分の中でしっかりともち、日々保育していきたいと思いました。</p>
<p>○各年齢のクラスを見て、支援の必要な子が活動に入りやすいようにあらかじめ工夫してかわられていたので、自分も予想してかわりたいと思いました。他園の先生方も言われていたように、「わくわく」が感じられる環境構成が、子どもの興味を引き出すことができると改めて思いました。</p>
<p>○普段は見られない他園の保育の様子を見せていただき、とても勉強になりました。また、子ども達のトキメキやヒラメキを感じながら保育を発展させていくことが大切だと分かりました。今後の保育で子ども達のトキメキ、ヒラメキを大切に、応答的にかかわっていききたいです。</p>
<p>○子どものトキメキ、ヒラメキを意識して、あたたかいまなざしで子どもの姿を見ることが大切だということが分かりました。公開保育や公演を聞いて、保育のイメージをたくさん膨らませることが出来ました。自分の保育を見直して工夫していきたいです。</p>
<p>○瀧川先生の研修の後の公開保育はいつも、見る視点が変わってくるので見ながら勉強させていただきました。それぞれのクラスのかかわり方であったり、室内環境・子ども主体性の保育を見せていただき、今後の参考にさせていただきたいと思いました。</p>
<p>○子ども達は遊び1つの中でも自分で考えて工夫したりしながら遊ぶことができ、また遊びを通して学びにつながっているということに改めて感じました。子どもの気付きや発見に共感していくことが大切だと思いました。今後の保育でも子どもの意見に耳を傾けながら共感することを大切にしていきたいです。</p>
<p>○子どものトキメキやヒラメキを活かせるような保育について、見直すことができました。他園の環境構成を見て、1歳児クラスでも取り入れてみようと思う所がたくさんありました。子どもの「育てたいもの」を意識して、今後の保育に活かしていきたいです。</p>

○研修を通し、子ども達のトキメキを大切に、保育を工夫していこうと思いました。今日行った保育もまだまだ発展していきそうなので、子どもの声や考えを大切にして10の姿も意識しながら保育していきたいと思います。子どもの主体性が伸びていくように頑張りたいと思います。

○子どものトキメキ、ヒラメキを活かした保育について、10の姿を活かした環境構成や健康な心と体、思考力の芽生え、協調性、生命の尊重、感性や表現等、幼児の発達に応じた保育内容を意識していこうと思いました。これからも楽しみながら工夫していきたいと思いました。

○今日の研修では、子ども達自身が主体的になれるような言葉がけや配慮が大切だと改めて感じました。私自身が、子ども達が何に興味をもっているのかを知り、子ども達の興味・関心が更に広がるように、そして、10の姿を考えながら保育を行えるように心がけたいと思います。

○失敗を恐れず経験する事、経験を通して保育をつなげていく事の大切さを再認識しました。子どものトキメキ、ヒラメキ・イメージが生まれるような「遊び環境」の提供、ヒラメキ・イメージが持続する環境づくりを心がけたいと思います。

○私自身、継続して遊べるような保育ができておらず、一方的に〇〇しようと声をかけることが多かったので、子どもの遊びの姿をよく観察し、子ども達の興味に気付けるように意識し、継続して遊ぶためにはどうしたらよいかを振り返る時間も作ろうと思いました。

○小学校へつなぐということを考えると、いかに、園で過ごす時期が大事かということがよく分かりました。家庭環境や時代の流れといった背景があり、子ども一人ひとり違うことは当たり前ですが、悩むことも多くある中で、まずは身近である大人（保育者）が愛情をもって受け止めたいと思います。本日の研修も自身の日々の保育を振り返りながら考え学ぶとてもよい機会になりました。

○子ども達がまたやりたい、次もやりたいと思う保育でありたいと思いました。「すべての環境はマンネリ化する」という言葉や、子どもの気持ちを受容し、共感し、「その気持ち分かるよ」と寄り添っていくという言葉が印象的でした。

○子ども達の発想は無限にあるということが分かりました。その子ども達の発想に共感しながら、トキメキ、ヒラメキ、つぶやきを保育に取り入れていくことの大切さを改めて実感しました。今回は初めての公開保育で、保育内容と子どもの育ちを照らし合わせていただいたことで、安心しました。今後の保育も見つめ直しながら子ども達にとってよりよい保育、保育者になっていけたらと思います。

○今回初めて幼児教育研修を受けました。日頃は保育と関わりがないですが、保育士が色々な分野のことを考えながら活動していくというのは、とても大変であり、大切だということが分かりました。自身の家庭での子育ての反省にもなりました。（調理師）

○今回の研修を受けたことで、幼児教育の大切さ、園の役割、先生たちの仕事について理解することができました。調理師という立場ではありますが、先生方と同じ方向を向いて食の面から、子ども達、先生方をサポートしていきたいと思います。（調理師）